



皆さんは「人権」という言葉からどんな印象を受けますか？「何となく知ってるけど難しいもの」と思っている人が多いのではないのでしょうか。ひとりで「人権」といっても、その分野は多義にわたります。市では、令和3年3月に策定された「第二次土岐市人権施策推進指針」で18の人権項目を設定し、人権啓発や人権教育などの取り組みを推進しています。次号からはそれぞれの人権分野について考えてみたいと思います。

18の人権項目

- 女性の人権
- 障がいのある人の人権
- 外国人の人権
- 犯罪被害者等の人権
- ホームレスの人権
- 災害に起因する人権
- 子どもの人権
- 同和問題（部落差別）
- 感染症患者等の人権
- インターネットによる人権侵害
- 性的少数者の人権
- 働く人の人権
- 高齢者の人権
- アイヌの人々の人権
- 刑を終えて出所した人の人権
- 北朝鮮当局によって拉致された被害者等の人権
- 人身取引
- さまざまな人権

一人で悩まず
ご相談ください

毎月第2木曜に人権擁護委員による人権相談
人権について困ったことがあれば、みんなの人権110番（0570-003-110）



ひとりひとり
は〜もに〜

個性と個性が生みだす調和

まちづくり推進課（内線311）

世界から見る日本のジェンダー・ギャップ

「ジェンダー・ギャップ」とは男女間の格差のことを言います。「世界経済フォーラム」が毎年各国における男女格差をを図るジェンダー・ギャップ指数を公表しています。この指数は、経済活動や政治への参画度、教育水準、出生率や健康寿命などから算出されるものです。最新（2021年3月公表）の日本の順位は、156か国中120位となっています。分野ごとの順位を見ると、日本では「経済分野」と「政治分野」における男女格差への取り組みが課題であることが分かります。

順位	国名
1位	アイスランド
2位	フィンランド
3位	ノルウェー
⋮	⋮
120位	日本

【分野別順位】

分野	順位
政治	147位
経済	117位
教育	92位
健康	65位

政治：国会議員の男女比等

経済：同一労働の賃金格差、管理職や専門職の男女比等

教育：就学率の男女比等

健康：健康寿命の男女比等